

事例を元にした場所別改修ポイント 《浴室》

浴室は、家の中でもっとも事故がおこりやすい場所です。裸のまま水を使うので、すべて転んで怪我をしたり、暖かい部屋からいきなり寒い浴室に入って脳硬塞などをおこしてしまう危険性があります。家庭内事故で意外に多い溺死は当然ながら浴室で発生しているのです。少しでもこんな悲しいことがおこらないようにしたいものですね。
今回は私達によくご依頼戴く浴室の改修事例のいくつかをご紹介します。



体が不自由になった時に危ないのが、脱衣室から浴室に入る時の出入口です。狭いところでの扉の開け閉めは、足元があるそかになり、危険だけでなく体に大きな負担をかけます。旧い家では場所をとれないので、左の写真のように開き戸がついている場合がよくあります。こんな場合は面積に応じて、折れ戸にしたり、引き戸に改修します。三枚引き戸は開口部が大きく、面積さえ許せば一番お勧めしたい扉です。排水機能付きの段差解消ユニットを使えば、段差を無くしてより快適で安全な入浴ができるようになります。

排水機能付きの段差解消ユニット▷



◁おしゃれなデザインの手すり



改装のご依頼で最も多いのは手すりの設置です。移動用には横型手すり、立上がる等上下運動のともなう場所には縦型かし型手すりという基本はありますが、使う人の体の状態にあわせて形や位置を決めるようにしています。おなじみの白い手すりだけでなく、おしゃれなデザインのものも最近では販売されてきています。



体を温める野菜

野菜には体を冷やすものと温めるものがあります。冷やす野菜はキュウリや茄子、冬瓜、トマトなど。逆に体を温める食べ物は、大根や蕪、ごぼう、白菜などの冬野菜。冷え症にも効果があると言われています。食べる時には、血行を良くするネギやシヨウガの薬味も忘れずに！



有限会社エフビー

神戸市兵庫区小松通5丁目2番9号
☎ 078-681-1467 fax 078-681-1477

代表 大熊 智己